

6 . 単元計画 文字の歴史を考える ( 配当時間計 1 2 時間 )

題目( 配当時間 )	学 習 内 容	指 導 上 の 留 意 点
書いてみよう・刻んでみよう( 2 )	楔形文字、ヒエログリフ、甲骨文字がいかにかかれたのか(刻まれたのか)を体験してみる。	素材の違い、書き方の違いを理解できるように、実際に体験させる。
書字方向について - 縦書きと横書きの違い - ( 1 )	書字方向について考える。それはどう決まり、どうそれぞれの文字に影響を与えたのか。	書字方向と文字の向きを考える。 牛耕式とは。
手書き文字の歴史 - 西洋では?・東洋では? - ( 1 )	文字を司るものが、いわゆるエリートに限られた時代から文字が普及していく過程でどのような変化があったのか。	毛筆とペンでは何が違うのか。 紙の発明はどのような意味を持っていたのか。
日本における文字使用の歴史( 2 )	漢字を取り入れて日本語を表記していく過程を考える。どのように変化しどのような工夫があったのか。	漢字という表意文字をどのようにして表音文字化したか。 音読み・訓読みなど。
表意文字から表音文字へ( 2 )	ほとんどの国で、なぜ当初の表意文字から表音文字に変化したのか。日本で漢字を取り入れた経緯を参考に考える。	それぞれの国の歴史を元に、文字使用の経緯について考える
印刷の歴史 - 西洋と東洋で印刷はどう扱われたか - ( 2 )	中国での拓本、日本での木版印刷。また、中国で生まれた金属活字による印刷とグーテンベルクの活版印刷などから文化の違いを探る。	印刷の歴史を調べる(円筒印章など)。 校内の石碑から拓本を採る。
西洋・中国・日本における文字文化( 2 )	文字文化に関してテーマを設定し、考えをまとめる。	簡単に説明をして、それぞれが問題意識をもって興味のあるテーマを選び、それについてレポートを書かせる。

評価の観点と方法	教科学習とのつながり など
<ul style="list-style-type: none"> <li>文字の形と用具の関係が理解できたか。</li> <li>文字の書き方の違いによって、文化的な差異・考え方の違いが理解できたか。</li> </ul> <p>書字方向が定まってくる過程、条件などを用いるいろいろな角度から考えることができたか。</p> <p>用具の変化によって文字がどのように姿を変えていったのかを、西洋と東洋を比較しながら考えることができたか。</p> <p>現在の、漢字・平仮名等の使用の仕方も含めて、漢字を取り入れた時の不都合、それに対する工夫等が理解できたか。</p> <p>漢字で日本語を表記していった経緯、それぞれの国の歴史などをもとに、表意文字から表音文字かの流れを類推することができたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>活版印刷以前の印刷について調べ、探求したか。</li> <li>手順を踏まえて拓本採りができたか。</li> </ul> <p>選択した課題について、探求し、いろいろな角度から考察することができたか。</p>	<p>文字の成り立ちについて地域性を踏まえて考察する( 地歴 )</p> <p>文字の書き方を美的に把握する( 美術・書道 )</p> <p>素材・材料について科学的な見方・考え方を養う( 理科 )</p> <p>国語の成り立ちや特質を理解する( 国語 )</p> <p>言語文化に対する関心を深める( 国語 )</p> <p>それぞれの国の生活・文化の地域的な特色について理解と認識を深める( 地歴 )</p>  